



(2,000円)

特許願

昭和48年5月21日

特許庁長官 殿

1 発明の名称 ネット付換状エアークラフ

2 発明者 「特許出願人と同じ」

3 特許出願人

住所 大阪府東淀川区芦原町1195番地山下ビル  
氏名 重木英司

4 添附書類の目録

(1) 明細書 2通

(2) 図面 1通

(3) 願書副本 1通

送附

明細書一、

1 発明の名称 ネット付換状エアークラフ

2 特許請求の範囲

概のよう形状の風船の開口部に、ネットを張った、自動車の乗員保護用エアークラフ。

3 発明の詳細な説明

本発明は衝突時の衝撃より乗員を保護する、自動車のエアークラフに関するものである。

従来のエアークラフは、衝突時に乗員の前面より腹らむ平なる風船であり、その機能を発揮させるには大量の空気を必要とした。そのため、作動の遅延や車内の気圧を大きく変化させるなどの欠点を有していた。本発明はそれらの欠点の解決を目的としたものである。これを図面について説明すれば、筒状の風船を連結して、概のよう形状にした風船(1)の開口部に、ネット(2)を張ったものである。本発明は以上の構造により、従来のエアークラフと同様、乗員を保護する面積と容積を持つものでありながら、はるかに少量の空気で腹れるため、衝突時には瞬時に作動し、また車内の

① 日本国特許庁

# Citation 6

## 公開特許公報

① 特開昭 50 - 6032

④ 公開日 昭50.(1975) 1.22

② 特願昭 48 - 56629

② 出願日 昭48.(1973) 5.21

審査請求 未請求 (全2頁)

庁内整理番号

⑤ 日本分類

6774 36

80 K0

明細書二、

2 車 気圧の変化をも小さく抑えるものである。

4 図面の簡単な説明

本発明の断面斜視図である。

特許出願人 重木英司

図 面

